

愛知県

不動産仲介業 20代

受験回数 2回目

学習期間 6ヶ月

1 学習方法

失敗談： やる気が空回り

某大手の通信教材で昔、軽く勉強したのですが、難解な言い回しや、数字などが並んでおり、まったくと言っていい程なじめずにいました。

理解することに時間がかかり過ぎて、すぐに挫折してしまうことになります。

よく、この試験は「過去問題さえやりこめば合格する」と言われてますが、理解するための解説文をはじめ、その参考書が自分にわかりにくいのでは、これは独学ではムリかも...と途中でやる気がポキリと折れてしまいました。

しばらくたってから、会社の先輩に薦められて梶原塾で勉強することになるのですが...

当初、私は正直言って某有名通信教材で「だれでも簡単に理解できる」という

うたい文句にもかかわらず、理解できない自分には学校に行かないとムリなのではと

思っていたので、半信半疑で勉強をはじめました。

とは言ったものの学校へ行く時間も、お金もそんなに無いので安上がりで確実なのはないかなーとも思っていました。

つまり、先輩がこの教材で試験 40 点超えの実績を出すまでは、通信教育は自信がなかったんです。。。

ちなみにその先輩は 44 点で合格しました。

というわけで、よし！それなら梶原塾の教材にかけてみるかなって、げんきんに決意。

でも結論から言いますと、一回目の試験は失敗します。

32 点でした。

これはいい教材だと思い、早めに勉強を始めます。誰よりも早く始めた「やる気と自負」があり、とにかく回数を多く繰り返せば大丈夫じゃないか、そうおもって面倒に思えることは極力避けました。

参考にしたほうが良いとアップされた過去の合格者の教科書を HP でみて見ると、

色鉛筆での色分けや書き込みなどが一杯なのに、そんな事は（勉強中に色鉛筆で色塗りなんて、面倒だし、効率悪そうと最初は思っていました）一切せずに、とにかく過去問題の回数をこなせば良いんだと回数重視で、見返したときの知識の定着とか度外視。

一方で猪突猛進なのに、そのもう一方では極端なめんどくさがりでした。

結果、この作業を怠り、二回目で受かるまでに一番遠回りな道を選ぶことになりました。。。

（個人的には色分けと鉛筆で書き込みは、合格への早道なのかなと思います。音声解説は一回りしか聞いてないので）

段々、疲れて失速する中で、ここまで来て追い込みが出来ないんじゃ、今までの努力がムダになる
と思い、梶原塾で禁止のはずの模擬試験を受けに行くなど、時間の使い方も、やる気も空回りでした。

と、いった感じで、今となって振りかえってみると、自己流もいいけど素直に参考にするって大事
だなんて学びました。(長い時間かかりましたが)

2 合格体験記 (ここからは本当に)

勉強を始めたのは4月からです。ちょうど教材も届いて、いざリベンジスタート。

やり方は教材の説明どおり、音声解説。

ぼくの場合、iPODに落としたりはしませんでした。DVDプレーヤーで音量を大きくしてテレビか
ら音声を聞いてました。人と違うのはそれぐらいです。

(ぼくの場合、イヤホンすると耳が痛くなるというそんな理由です)

梶原塾の教科書が利用者にとっていい点

- ① 教科書が図解表記でイメージしやすい
- ② 一問一答形式で、集中して考え方を学べる

他の教材だと過去問題を見て、四択についてそれぞれ解説が入るので、簡単に言うと必要な知
識がいろいろなページに飛んでしまい理解できない。

- ③ 余分な知識は、カット

これに尽きると思います。

時間が無い人にはわかり易い教材はもってこいです。

理解力が乏しい、僕なんかでも飲み込みやすい解説ですし。

そのおかげで今年は40点で合格することが出来ました。

ありがとうございました。

この教材に出会えて本当によかったとおもいます。

失敗談で書いたとおり、今年は失敗したことは改善しました。

ほかの模擬試験は受けに行かない。

色鉛筆で色分けと書き込み（煮詰まると気分転換になるし、図解なので本当にわかり易い）

というわけで、勉強の仕方は人それぞれあるので、とにもかくにも、まずこの教材を信じて勉強し

てみてはいかがでしょうか。